



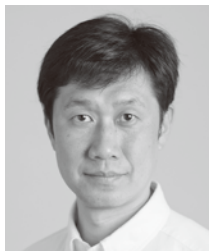
アクト

NO. 79

名古屋市演劇練習館機関紙

エッセイ

■ 「臺が立つ！」



岡田 一彦 (役者)

「何を書いてもいいです」と頼まれたが、その「何を」を書くか…。

僕は菜の花が好きです。春先、何故か菜の花を見るとテンションが上がります…と書くとう唐突だろうか？

昨年から某施設で月1回「演劇アドバイザー」の窓口に座って相談を受けています。二年目になりますが、今まで片手程の人がアドバイスを求めに来た程度。一応表向きは「青少年のための」となっていますが、その青少年もその内の一人ぎり。こうなると「こんな僕にアドバイスを求めに来るのか？」と自虐的になる。しかもたまにアドバイスを求めに来た人にも積極的な芝居を勧めたりはしない。一通りの質問に答えたあと「役者は食べていくのが大変ですよ」とか「東京に行った時に大変だから蓄えはある？」とか「覚悟はありますか？」など現実的な事を言ってしまふ。高校生が「東京に行きたい！」と相談に来た時には「ご両親は何て言っているの？」と変な心配までしてしまう始末。

その一方で一年間程、某精神病院で芝居を教える教室を病院内で行って来ました。

心の病を煩って、リハビリ通院をしている患者さんたちに、まずは戯曲を読んでもらう事にしました。

「果たして受け入れられるだろうか？」と、最初は不安でした。ところがその不安も患者さんたちの笑い声で吹き飛びます。軽い喜劇の戯曲を読み、物語の展開に声を出して笑い、感情を表に出す患者さんたち。中には「初めて声を聞きました」とスタッフの人が驚いた患者さんもありました。～と言うより強引に読ませてしまった結果でしたが～。

しかし、この時に初めて気がついたのです。コミュニケーションをとるには演劇は最高のリハビリだと言う事に…。

今まで一方的に自分を表現してきましたが、患者さんたちの笑顔を見て“まさか自分がお役に立てる”とは思っていませんでした。初めて社会の一員として自分(役者)が“認められる存在”そして“求められた美感”を確認出来た場となりました。

この経験は今後、大いに役立つのでは？なんて思いながらも相変わらず控え目に活動やアドバイスをしております。

さて名古屋市文化振興事業団が設立30周年になるということです。おめでとうございます。潤いある街づくりには豊かな人づくりが絶対に大切。ですから演劇、舞踊、音楽に古典芸能と様々なジャンルの舞台を創造し、市民がふれあう機会を作ってくれています。

その事業団の記念行事として井上ひさし=作、鹿目由紀=演出「國語元年」(名古屋市東文化小劇場にて9月14日～16日まで。日時指定3,500円)が上演されます。

明治時代の始めに「全国統一話し言葉」の作成を命じられた文部官僚の苦悩をユーモラスに描いた作品です。名古屋の役者・スタッフが集まって創りますから、当然「地産地消」のお芝居です。私も出演しております。是非、この「國語元年」を観に来て下さい！

一人の役者が「育つ」には時間がかかります。一年や二年では無理です。それこそ30年かかるかも知れません。そしてある日突然、上手くなったりします。いずれにせよ長い年月、地道に努力して積み上げてきた結果でしょう。

「臺が立つ」それは、菜の花のようにまたは向日葵のように太い茎を高くしっかり伸ばし、その先に綺麗な花を咲かす。そうなれるように…頑張ります。



劇座公演
「パパ・アイ・ラブ・ユー」
'13年6月 愛知県芸術劇場小ホール

トピックス

■ エンターテインメントよりライブ感を大事に

弥富 又八 (劇団アルクシアター主宰 劇作家・作曲家・演出家)



2008年末に旗揚げをした劇団アルクシアターは間もなく5周年を迎えます。音楽と演劇を合わせた舞台作品上演を得意としており、前身のアルクシアタープロデュースの公演を合わせると、この夏の終わりに上演する「希望の歌が眠る場所」で14本目のオリジナル作品を発表することになります。

作品のストーリーは困難な状況からの脱出というロスゲイン形式をとり、シチュエーションとして児童虐待、聴覚障害、自然災害、戦争、ネット犯罪といった題材を選んできました。重めのテーマを希望につなげるために作中で歌を活用するのですが、「感情がつい歌になる」という使い方はせず「必然として音楽がある」というのを意識しています。志乃舞優さん振り付けのダンスも当然必然なもの。「思わず踊っちゃった」はパロディなどのネタとしてやることになります。なのでアルクシアターの公演では上演中、歌やダンスが終わるたびにキメがあり拍手を促すということはやりません。私が

最初に芝居の洗礼を受けたのが10代で入団した「つか芝居」をやる劇団だったこともあり、エンターテインメントに寄り過ぎた演劇作りにはくすぐったさを感じてしまうのです。

劇団の本公演は年に2～3本。公演以外でも劇団員の多くは音楽ユニットでのライブ活動をしています。そもそも旗揚げ記念のライブで音楽ユニットを多数作ったのがきっかけ。その後も多くが芝居と両立させる活動を続け、今ではそれぞれファンも獲得しています。元々やっていた者も含めると現在劇団内の音楽ユニットは7組。全てが集まったのライブは1日では収まらなくなりました。

劇団以外でも舞台経験を積み重ねている劇団員たちはとても充実しているようです。私自身、10代より芝居と音楽の活動を同時進行させてきたので、その楽しさはとても理解できます。そして役者たちがライブで培った感覚は本番舞台に更なる躍動感を与えてくれます。



「ユウエンチの怪談」
'12年8月3日～5日
愛知県芸術劇場小ホール

アクテノン・シャワー

「アクテノン・フェスティバル」のご案内

日頃、アクテノンを利用している皆さんと名古屋音楽大学の出演者が、野外劇場で演劇・音楽・舞踊などのステージを繰り広げます。秋の日だまりの中、散歩がてらに芸術の秋を楽しんでみませんか。ぜひ皆様お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

日 時：平成25年10月12日(土)・13日(日) (開演は各日とも13:00です。)

会 場：アクテノン野外劇場(雨天中止)

入場料：無料

運 営：アクテノン・フェスティバル プロジェクトチーム

主 催：(公財)名古屋市文化振興事業団

中村アクターズタウン実行委員会

※出演者・内容等につきましては演劇練習館までお問い合わせください。

駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。

資料コーナー企画展Vol.3

劇団アルクシアター 夏 Fes!! at アクテノン

2008年に旗揚げし、既存にとらわれない新しい音楽劇を作り続ける「劇団アルクシアター」が、アクテノンで夏フェスを繰り広げます。

これまでの舞台道具・衣裳・写真・映像の展示、劇団ライブの面白映像作品や劇団音楽ユニットの音源などを紹介します。

演劇の粋を飛び出したアルクの世界観をお楽しみ下さい。

会 場：演劇練習館アクテノン 1階資料コーナー

開催日時：平成25年8月7日(水)～10月6日(日)

9:30～19:00(最終日は17:00)

休館日：月曜日(祝日の場合は火曜日)

※来館者用の駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

アクテノン利用団体紹介

①発足年 ②団員数 ③主な上演作品/会場(上演年) ④連絡先

演劇 演劇襲団海賊船Ⅱ



演劇襲団海賊船Ⅱは1990年に代表・糟谷卓司によって結成されました。エンターテインメント劇団を目指し、現在は殺陣・アクションを主とした時代劇を中心に公演を行っています。

『激しい・楽しい・わかりやすい』エンターテインメント時代劇を皆さんにお届け出来る様、日々修行中です!

①1990年 ②7名

③『星降る街にCryCryCry!』/セツ寺共同スタジオ('91年) 『乱波Ⅱ～真田幸村疾風怒濤之巻～』/ちくさ座('08年)

④糟谷 卓司

☎080-7676-0899(劇団)

HP:<http://www.kaizokusen2.com>

E-mail:kaizokusen2@gmail.com

アクテノンに一言 アクテノン様には、開館以来お世話になっております。時代は変われど、アクテノンは変わらず!我々は演劇練習館にいつまでもついています!

演劇 創作集団N's



はじめまして、創作集団N'sと申します!えぬずって読みます。私達は「もっともっと、表現がしたい!」という強い気持ちが集まり出来た集団です。舞台は勿論、インターネットによる音声・映像作品等々、様々な表現に取り組んで行きます。昨年、私達は旗揚げ公演をしました。年に1度程のペースで公演をしてゆけたら良いなと思っていました。今年も11月に公演を予定しています。是非ご来場下さい。詳細はHPの方で随時告知していきますのでこちらも是非お越し下さい!

①2011年 ②9名

③『希望的観測少女イマジネーションガール』/ナンジャレレ('12年)

④宮田 沙紀

HP:<http://www5.hp-ez.com/hp/ns>

アクテノンに一言 いつもお世話になっております!アクテノンさんは演劇練習ができる広いスペースを気軽に利用できるのととても助かっています。これからもよろしくお願ひします!

公演のご案内

★アクテノンの利用団体の公演をご案内します。 ①会場 ②日時 ③料金 ④問合せ先

<p>M tast 『ハロス』 R-16</p>	<p>① 名古屋市北文化小劇場 ② 9月20日(金) 19:00、21日(土) 13:00 18:00、22日(日) 13:00 18:00、23日(月) 13:00 全6回公演 ③ 前売2,800円(当日3,000円)(全席指定) ④ ☎070-5253-3240 info@mtasty.com 劇中曲この舞台の為に制作。歌ありダンスありアクションあり、盛りだくさん!!</p>
<p>シニアミュージカル発起塾 名古屋公演 『プロンプター』</p>	<p>① 名古屋市熱田文化小劇場 ② 9月28日(土) 18:00 ③ 前売2,500円(当日2,800円)小学生1,000円(全席指定) ④ NPO法人発起塾 info@hokkijuku.net ☎0120-86-2615もしくは06-6774-2615 50歳以上の発起塾ならではの演劇と現実との境を超えたミュージカルをお届けします。</p>
<p>演劇ユニット 歓喜ハザード公演 『危。-ハザード-』</p>	<p>① セツ寺共同スタジオ ② 9月28日(土) 14:00 18:00、29日(日) 11:00 16:00 ③ 前売/当日1,500円 ④ kanki.hazard.project@gmail.com 新進気鋭・歓喜ハザードの演劇公演! オムニバス形式で三作品が楽しめます!</p>
<p>アトミック☆グース Vol.13 『SPAMリマインダー』</p>	<p>① 名古屋市千種文化小劇場(ちくさ座) ② 10月4日(金) 19:30、5日(土) 13:30 19:00、6日(日) 13:30 ③ 一般2,800円(前売) 学生1,000円(前売) ペア券一般5,000円 学生ペア1,800円 ④ mother@sb3.so-net.ne.jp ☎052-432-6709 記念すべき15周年!ひと味違ったA-GOOをお見せできる予感!</p>



編集発行/平成25年8月25日(年4回)

財団法人名古屋市文化振興事業団 [演劇練習館 [アクテノン]]

〒453-0841 名古屋市中村区稲葉地町1-4-7

TEL 052-413-6631 FAX 052-413-6632

※この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

